

(訂正)「エー・ディー・ワークス、不動産クラウドファンディング事業開始に向けた
許認可変更の本申請を実施」の一部訂正について

当社が 2026 年 6 月 22 日付で公表いたしました「エー・ディー・ワークス、不動産クラウドファンディング事業開始に向けた許認可変更の本申請を実施」につきまして、申請日に関する記載に一部誤りがございましたので、お詫びいたしますとともに、以下のとおり訂正いたします。

なお、訂正後の PR 情報等開示書類は、次頁以降をご参照ください。

【訂正の内容】

不動産特定共同事業法の電子取引業務に係る許認可変更の本申請の申請日について、以下のとおり訂正いたします。(訂正箇所には、下線を付して表示しております。)

(訂正前)

申請日	2026年 6 月 <u>22</u> 日
-----	-----------------------

(訂正後)

申請日	2026年 6 月 <u>25</u> 日
-----	-----------------------

以上

本件に関するお問い合わせ：
株式会社 AD ワークスグループ IR 担当
E-mail：ir@re-adworks.com



**エー・ディー・ワークス、
不動産クラウドファンディング事業開始に向けた許認可変更の本申請を実施
～サービス提供開始に向けた許認可手続きが最終段階へ～**

株式会社 A D ワークスグループ（所在地：東京都千代田区、代表者：代表取締役社長 CEO 田中秀夫）の子会社で、収益不動産事業を推進する株式会社エー・ディー・ワークス（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：鈴木俊也、以下「ADW」）は、2026 年 6 月 25 日、不動産特定共同事業法の電子取引業務に係る許認可変更の本申請を実施しましたのでお知らせいたします。

本件は、金融庁及び国土交通省との事前相談を経て行ったものであり、不動産クラウドファンディングサービス提供開始に向けた許認可手続きの最終ステップと位置づけております。今後、所定の審査を経て許認可変更が認められた後、サービスの提供を開始する予定です。

1. 本件の概要

ADWは、従前より不動産特定共同事業法に基づき不動産小口化商品を提供してまいりました。この度、不動産クラウドファンディングサービスの提供開始に向けて、インターネットを通じた投資募集・契約手続き等を行うために必要となる、「電子取引業務」に係る許認可変更の本申請を実施いたしました。許認可変更が認められた後、サービス提供開始を予定しております。

申請日	2026年 6 月25日
申請先	金融庁長官・国土交通大臣
申請の内容	不動産特定共同事業法（第2条第4項第1号、第2号）に基づく「電子取引業務」に係る変更認可申請 ※ADWは既に不動産特定共同事業法第2条第4項第1号から第4号に基づく許可を有しております。
今後の予定	所定の審査を経て許認可変更が認められた後、サービス提供開始を予定。 ※本申請から概ね3か月を目安に準備を進めておりますが、審査状況により変動する可能性があります。 ※サービス名称・提供開始時期・募集予定商品等の詳細は、決定次第、改めてお知らせいたします。

2. ADWの不動産クラウドファンディングサービスの特徴

ADWは、一棟収益不動産、不動産小口化商品、オフィス区分商品など、顧客需要に合わせて多様な不動産投資商品を展開してまいりました。中でも不動産小口化商品「ARISTO」の運用総額は500億円超に達しています。

不動産クラウドファンディングサービスにおいても、これまで培った収益不動産に関する知見とノウハウを活用することで、信頼感のあるサービス提供を目指します。

ADWが展開を予定するサービスにおける強みは以下の3点です。

① 良質な収益不動産を厳選し、投資商品化：

年間14,000件以上取得する収益不動産情報の中から、投資対象として適切な物件を厳選します。

② 物件価値向上から出口まで見据えた運用：

バリューアップ工事や戦略的なテナントリーシング等を通じて、対象不動産の価値向上を図るとともに、売却（出口）まで見据えた商品設計・運用を行います。

③ 透明性の高い運営体制：

東証プライム市場上場企業グループとして、コンプライアンス・ガバナンス・情報開示・投資家保護を重視し、透明性の高い事業運営を行います。

〈ADWの不動産商品ラインナップと投資金額規模〉

不動産クラウド ファンディング	一棟収益不動産	不動産小口化商品	オフィス区分商品
1万円～	10億円～50億円	500万円～	1億円～

3. 事業戦略上の意義

当社グループは、長期ビジョン「富の循環を創出し、誰もが心に火を灯せる社会をつくる」と定量目標「税前利益200億円・BtoCシェア40%」を掲げ、BtoC事業の拡大を推進しています。本事業により、少額から投資可能な商品をラインナップに加え、より幅広い個人投資家層との接点を創出します。

また、不動産クラウドファンディングは、1口1万円といった少額から不動産投資に参加できることや、オンラインで完結する利便性を背景に、市場が拡大してきました（2024年度の出資額：約1,763億円）。ADWは、長年培ってきた既存事業の強みを活かし、成長市場におけるシェア拡大を図ります。

事業開始当初は、ADW自らが物件を組成・提供する形で推進し、運用実績と投資家基盤の蓄積を進めてまいります。将来的には、不動産特定共同事業法に基づく第3号・第4号事業への展開により、ノンアセット型への転換を目指します。これにより、自己資本に過度に依存せず運用資産残高を拡大できる、資本効率の高い事業モデルを構築し、当社グループの中長期的な成長基盤の一つとして育成してまいります。



▲不動産特定共同事業の利活用促進ハンドブック（令和7年7月）より 当社作成

以上

本件に関するお問い合わせ：

株式会社 AD ワークスグループ IR 担当

E-mail：ir@re-adworks.com